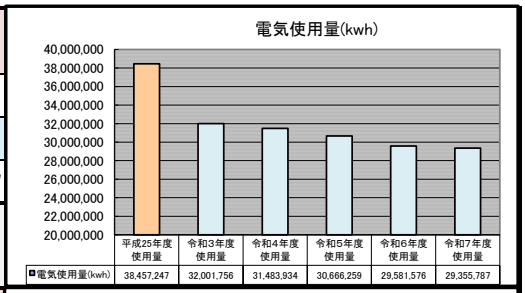
エネルギー別 使用量実績

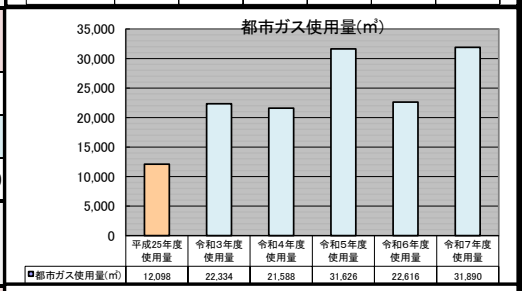
項　目	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
電気使用量 (kwh)	2013年度比	−16.8%	−18.1%	−20.3%	−23.1%	−23.7%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	38,457,247	32,001,756	31,483,934	30,666,259	29,581,576	29,355,787

市の事務事業からの二酸化炭素の排出は、約66.7%が電気の使用によるものです。2025年度は2013年度と比較すると△23.7%の減となりました。省エネ等の取組により使用量は少しずつ減少していますが、今後、電動車の導入やエネルギーの転換等により、**電気を使用する機会は**増加することが見込まれます。引き続き、LED化の促進等でエネルギー消費量の削減を推進する必要があります。



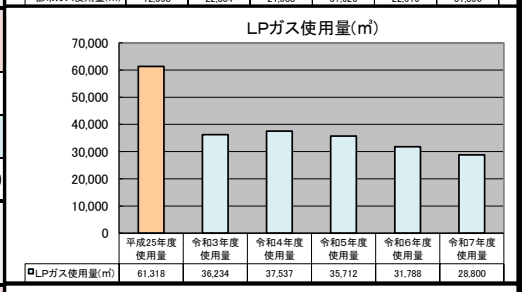
項目	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
都市ガス使用量(㎥)	2013年度比	84.6%	78.4%	161.4%	86.9%	163.6%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	12,098	22,334	21,588	31,626	22,616	31,890

2025年度は2013年度と比較すると163.6%の増となりました。また、新たに使用を開始した施設で都市ガスを導入していることなどから、前年度と比較し41.0%増となっています。今後も設備更新等による使用量の変化が見込まれることから、エネルギー利用の効率化等による消費量削減の推進が必要です。



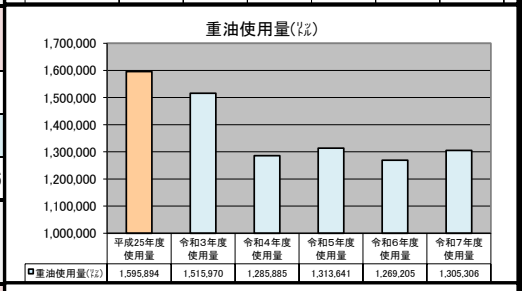
項目	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
ＬＰガス使用量(㎥)	2013年度比	−40.9%	−38.8%	−41.8%	−48.2%	−53.0%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	61,318	36,234	37,537	35,712	31,788	28,800

2025年度は2013年度と比較すると、△53.0%の減となりました。前年度との比較では△9.3%の減となっています。市の事務事業の二酸化炭素総排出量のうちＬＰガスの割合は３番目に少なく、都市ガスと同様に、今後の設備更新等により使用量の変化が見込まれます。



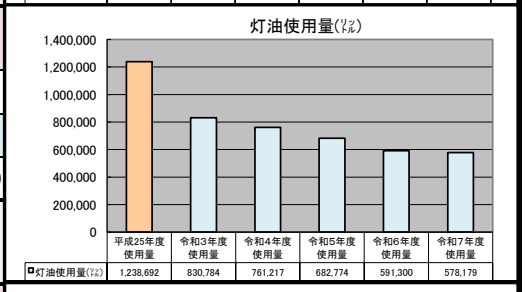
項目	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
重油使用量(ℓ)	平成25年度比	−5.0%	−19.4%	−17.7%	−20.5%	−18.2%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	1,595,894	1,515,970	1,285,885	1,313,641	1,269,205	1,305,306

2025年度は2013年度と比較すると、△18.2%の減となりましたが、前年度との比較では2.8%の増となっています。重油は停電時の非常用電源や、大規模施設での空調・給湯設備として需要が大きいエネルギーですが、排出係数が高いことから、低排出係数エネルギーへの転換や、エネルギーマネジメントシステム等の活用によるエネルギー利用の最適化が必要です。



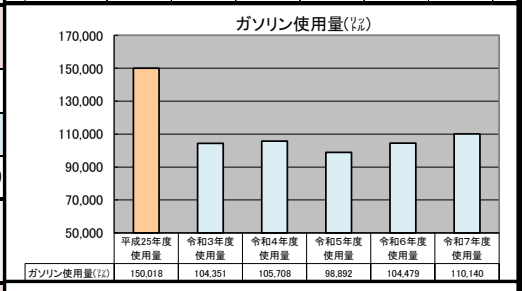
	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
灯油使用量(ℓ)	2013年度比	−32.9%	−38.5%	−44.9%	−52.3%	−53.3%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	1,238,692	830,784	761,217	682,774	591,300	578,179

2025年度は2013年度と比較すると△53.3%の減となりましたが、前年度と比較すると△2.2%の減となっています。全エネルギーの中で２番目に高い削減率となっていますが、エネルギー使用の効率化等により、引き続き削減を進める必要があります。



項目	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
ガソリン使用量(ℓ)	2013年度比	−30.4%	−29.5%	−34.1%	−30.4%	−26.6%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	150,018	104,351	105,708	98,892	104,479	110,140

2025年度は2013年度と比較すると△26.6%の減となりましたが、車両の走行距離数の増加により、前年度と比較すると5.4%の増となっています。環境負荷低減の観点から、ＥＶ、ＰＨＥＶ導入等による化石燃料から非化石燃料への切り替えを促進し、ガソリン使用量の削減を進める必要があります。



項目	2013 （平成25年度） 【基準年】	2021 （令和３年度）	2022 （令和４年度）	2023 （令和５年度）	2024 （令和６年度）	2025 （令和７年度）
軽油使用量(ℓ)	2013年度比	−57.5%	−70.1%	−75.3%	−66.5%	−66.8%
	平成25年度 使用量	令和３年度 使用量	令和４年度 使用量	令和５年度 使用量	令和６年度 使用量	令和７年度 使用量
	144,089	61,219	43,150	35,599	48,282	47,803

2025年度は2013年度と比較すると△66.5%の減となりました。また、前年度と比較すると△0.9%の減となっており、すべてのエネルギーの中で最も削減が進んでいます。

